

おお大勝利

平成 22 年度山東サッカー部報第 10 号 (6 月 29 日)

サッカー部保護者の皆様、OBの皆様、日頃より本校サッカー部の活動にご理解とご協力を賜りまして、感謝申し上げます。

新人チーム 前半粘るも初戦黒星

6 月 27 日 (日) 羽黒高校サッカー場にて Y リーグ第 6 節羽黒高校戦が行われました。東北選手権にて FW 松永を除く 3 年生が引退¹したことから、山東にとってこの試合が新人チームで臨む初戦。その相手が県総体決勝で敗れた羽黒とは、何たる巡り合わせ。考えによっては「初戦から相手が県チャンピオンでご愁傷様」なのかもしれませんが、**強豪とやれるからこそ、この新人チームが発足当初の段階でどのくらいのレベルにあるのか、わかるというもの**。しかも、羽黒からすれば「3 年生もいたチームにも勝ったのだから新人チームには負けるわけがない」と若干緩みそうな試合だけに、新人チームだからこそ付け入るところがあると内心期するものを感じながら試合に臨みました。

雨でぬかるむピッチコンディション。ただ、午前中の試合 (キックオフ 10:00) だけに、それほどピッチは荒れていない。重たいピッチだが、ボールは転がるといったところ。山東はパスワークでゲームを構成する点において劣っているだけに、FW の松永と多田の突進力頼み。多田は新主将で、東北選手権まで CDF をしていましたが、この試合では「本来の」FW に戻り、松永と競演。ゲーム自体は羽黒が押し気味なものの、カウンターからダイレクトに攻め込む山東の攻撃も羽黒ゴールに迫ることができている。守備では博愛がラインを統率し、ラインコントロールとカバーリングにより、寸でのところで羽黒の攻撃を止めている。「このまま運よく無失点に抑えることができれば、逆襲で一発かまして勝てるかもしれない」などと勝手に期待を膨らませたのが悪かったか、前半の中盤で羽黒の長身 FW パウロに振り向き様の豪快シュートを決められ失点。ん～、やはり羽黒の攻撃力はすばらしい。ただ、山東の攻撃もスピードがあり、可能性は感じられる。すると何度目かのチャンスを多田がものにする！松永が左サイドから切り込んで DF を十分引き付けつつ多田にセンターリング。フリーだったものの決して簡単でないボールを、多田は胸トラップし冷静にハーフボレーでシュート、羽黒ネットを揺らす。前半 1-1。 **チャンピオンチームを相手にしていながら、なかなかやるじゃないか！！**

後半はキックオフから気合を入れ直した羽黒が怒涛の攻め。マークのずれ (マークの決定の遅れ)、ボールへのプレッシャーの欠如 (ボールに近い選手の責任感の欠如)、逆サイドの選手の絞り・深みの欠如 (チーム全体のカバーリング意識の低さ)、そして極め付

¹ 松永は「8 月のインターハイまでサッカーを続けようと思っていたので、負けはしましたが 7 月末までサッカーを続けます」とのこと。心強い一言でした！

けがマッチアップにおける慎重さの欠如（騙され過ぎ・フェイントに引っかかりすぎ）²により、羽黒の攻撃に翻弄され始める。すると山東右サイドからドリブルで仕掛けられ崩されて失点。「やっぱりだめか〜」とため息が聞こえてきそうな展開。しかし敵は4バックなので、2人のCDFと山東の2人のFWはいわば1対1のマッチアップであり、そこだけ見ると個の力で山東も決して負けていない。それが形になり、GKに倒されたFW多田がPK獲得。同点の大チャンス。しかし、しかし、しかし、しかし・・・・・・ピッチコンディションは雨でぬかるむ重いものなのにもかかわらず、放たれたシュートは地を這うならぬ地を緩やかに転がるもの！かなりスピードが減速したボールは、あっさり敵GKに阻まれ、同点ならず。その後、今期Y1でNo.1シュートになるのではないかというくらい素晴らしいロングシュートを突き刺され、CKからどフリーのヘディングシュートを許し、**終わってみれば結局1-4の完敗**。羽黒から勝ちを狙うにはまだまだ早いという、当たり前といえばまったく当たり前のことを痛感させられ、羽黒高校を後にしました。

新人チームはまだまだ力不足ですが、3年松永を欠いたとしても、今後に期待をもたせる試合にはなったように思われます。ただ、「**新人チームだから負けて当然**」という意識でいけば、いつまでたっても勝てないわけで、**新人ということを言い訳にしない強いメンタリティが今後必要でしょう**。今後の山東に乞うご期待です。

次節は下記の通りです。

7月3日(土) Yリーグ1部第1節 VS 鶴岡東 12:30~ @坊平グリーングラウンド

7月4日(日) Yリーグ1部第10節 VS 羽黒 12:30~ @坊平グリーングラウンド³

1週置いてまた羽黒、となりますが、まずは目の前の3日（土）の試合に集中してがんばります。なお、予定通り、今週の土日は蔵王坊平ウッディロッジに宿泊し、Yリーグに備えたいと思います。応援よろしくお願いいたします。

1年生女子マネージャー 入部なる

このたび6月末に、1年生の麻実さんがサッカー部に入部することになりました。これまで学年に一人もマネージャーがいなかったことがなかっただけに、サッカー部男子諸君の女子生徒における人気の低さに一抹の不安を抱いておりましたが、やっと、やる気あふれる女子マネージャーが入部いたしました。**麻実さん、歓迎いたします!!!**山東のマネージャーはユニフォーム等の用具の管理からスコアブック記入などなど様々なことを行っており、マネージャー業のノウハウが継承されない危険性を感じていたものですから、1年生マネージャーが現れたのは大変うれしいことです。期待しています。

² 特に、敵ボランチの逆を取るトラップ・ドリブルにまったく対応できず、簡単に前を向かせて仕事をさせるものだから、思うように攻撃を許してしまう。

³ 3日（土）は降雪により延期していた第1節の分で、4日（日）はIH出場のため予定通り消化できない第10節を前倒して行う分です。